

快適住まいシリーズ

●住む家族の暮らしと安心を守る
ユーケーホーム/（株）浦野建設

Vol.222

長期優良住宅普及のためのリーディング・プロジェクト・メンバーに選定

最大のビルダーグループで選ばれた18社のリーディングメンバー

現在、国が推し進めている長期優良住宅は、「200年住宅」構想から生まれた。日本の家の平均寿命は約30年。

これを何世代も使える高耐久なものにし、省資源、省エネの高性能住宅に替えていこうというのが、長期優良住宅の考え方だ。

ユーケーホーム浦野建設は、早くから高性能住宅に取り組んできた。その実績が評価され、今回リーディング・プロジェクト・メンバー(LPJ)に選定された。これは同社

が加わる日本最大のビルダーグループ「ジャープネット」のメンバー450社の中から18社が選定されたもので、技術力の高さはもちろん、財務状況などの健全性も厳しく評価される。

「200年住宅」を具体化した長期優良住宅先導的モデル事業には、最大200万円の補助金が国から支給される。先導モデル事業に関して補助金がもらえるのは、ジャープネット内ではLPJがつくった家に限られる。まさに新時代を牽引するリーディングプロジェクトに選定された事は、同社への高い評価の表れと言える。

標準で長期優良住宅仕様の「めぐる」シリーズ

長期優良住宅には、国が定めた基準がある。耐久性があり、災害に強く、しかも快適で省エ

ネの家が「200年住宅」だ。そのために、従来よりも頑丈な骨組み、間取りを自由に替えられる可変性、地球環境に優しく光熱費も節約

できる省エネ性能など、高い基準が求められている。

同社の「めぐる」シリーズは、こうした条件を標準仕様でクリアする高性能住宅。世代を超えて使い続

けるために、設計図面や施工内容、定期点検の記録などをまとめた「家の履歴書」をつくり、補修時などに役立っている。

家の建て替え理由で多いのが「間取りが暮らしに合わなくなった」というもの。そのため、家族の成長に合わせて和室を洋室にしたり、壁を動かして4LDKを1LDKへ(その逆も)といった、間取りを自由に変更できる仕組みを取り入れている。

安心の完成保証、納得の補助金

同社は従来から全棟完成保証を付けていたが、リーディングメンバーに選定されたことで、一層高い信頼度を持つことになった。工事中万が一同社が倒産しても、ジャープネットをとりまとめるアキュラホームが、完成までサポートしてくれる。瑕疵保証など、完成後の対応も万全だ。

住宅価格の面でも、同社はジャープネットの組織力を用いた仕入れ、施工の合理化により、良質な高性能住宅を適正な価格で提供している。さらに、施主にとって大きなメリットが、各種の補助金。前記の長期優良住宅の最大200万円に加え、「木の家整備促進事業」で最大120万円、住宅版エコ



シンプルで落ち着いたデザインが同社の特徴。飽きの来ない上品さと、高級感をただよわせている



柱を見せた真壁の本格和室。構造から自出したつくりなので、将来的に「洋室」に変更または「場所を移動させる」ことも可能だ



ダイニングキッチンが重厚な木の質感と、機能性がうまく調和している



ジャープネットグループで、特に営業成績が優れた会社を表彰する式典。ユーケーホーム浦野建設は、常に優秀な成績を収めている



スケルトン・インフィルの仕組みで、間取りに可変性を持たせている。配管類の点検などにも配慮し、何世代も使える構造だ



ゆとりある暮らしのために、大きめのウォークインクローゼットを設け、中に書斎コーナーも設けた



屋根裏を利用した大きな収納スペースがある

ポイントが30万円、さらに群馬県から「ぐんまの木で家づくり事業」で県産材を使った家に対して補助金があり、これらを組み合わせ

利用することも可能だ。家自体の高性能、快適性はもちろんだが、健全経営やサポート体制など、将来に対する安心が、同社の家づくりの最大のポイントだろう。



太陽光発電システムは3.28kwの出力を持ち、光熱費を大幅に削減している



広い屋上は、さまざまな使い方ができるスペース。第二の庭として使うことも可能だ。夏場の湿度を下げたり、低炭素化にも貢献できる